

No.	006	—	3001	事務事業名	心身障害者扶養共済制度事務	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	社会福祉課		係名	障害福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障害者施策の充実		主要施策	(3)障害福祉サービスの提供				
	事業の対象	障害者を扶養している保護者で、保護者自身が死亡あるいは重度障害者になった後、障害者の生活が不安な方が対象。一定額の金額を納付後、保護者が死亡あるいは重度障害者になったときには終身一定額の年金を支給します。				根拠法令							
	事業の目的	最終的	障害のある人等が自立して日常生活や社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じて効率的・効果的に実施していきます。			今年度							
	活動内容	①	申請があれば、申請書作成を指導し、県に送付します。加入後は掛金の納付書の作成等、掛金を納付してもらう手続きをします。			④							
		②	保護者が死亡あるいは重度障害者になったときには、県へ届出書を送付しその内容を連絡します。			⑤							
		③	その他届け出が必要となる事由が発生した場合、提出の指導をし、県へ送付します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
				業務の内容により、指標設定にはなじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	1,462 千円	1,349 千円	622 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	3,911 千円	3,158 千円	3,688 千円								
		一般財源	2,457 千円	2,137 千円	2,017 千円								
		計(A)	7,830 千円	6,644 千円	6,327 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.105 人	791 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	605 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		8,621 千円		7,248 千円		6,932 千円						
一次評価者	障害福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	障害者の不安のない生活を確保するために重要な事業です。												
有効性	障害者を扶養する家族に万が一のことがあった場合に年金を支給する共済制度であり、障害者の不安のない生活の確保を図る上で有効と考えます。												
達成度	障害者の不安のない生活を確保するという目標を持った共済制度は、掛金も確実に納付され、適切に事務が行われており、十分達成していると考えます。												
効率性	事務の内容、処理量から判断して、現状のままで適当だと考えます。												
当面の課題	県の負担金廃止方針を受けて、市の負担方針等について検討する必要があります。												
改訂計画	加入者の急激な負担増にならないよう、市の負担方針を慎重に検討していきます。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	障害者の生活の安定と福祉増進に必要な事業です。												

No.	006	—	3009	事務事業名	地域生活支援事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	社会福祉課	係名	障害福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	18年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障害者施策の充実		主要施策	(3)障害福祉サービスの提供				
	事業の対象	障害者及び障害児				根拠法令							
	事業の目的	最終的	障害のある人等が自立して日常生活や社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じて効率的・効果的に実施していきます。			今年度							
	活動内容	①	移動支援			④	コミュニケーション支援事業						
		②	日中一時支援事業			⑤	相談支援事業						
		③	日常生活用具給付事業										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	最終目標			
				業務の内容により、指標設定にはなじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国・県支出金	22,287 千円	22,066 千円	25,728 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	19,500 千円	20,797 千円	18,799 千円								
		計(A)	41,787 千円	42,863 千円	44,527 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.711 人	5,360 千円	0.626 人	3,780 千円	0.626 人	3,787 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.202 人	368 千円	0.202 人	379 千円					
	全体事業費(A+B)		47,147 千円		47,011 千円		48,692 千円						
一次評価者	障害福祉係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	一部の利用実績の少ない事業について、事業の内容、必要性等について検討する必要があります。												
有効性	障害者の能力・適性に応じ、自立した日常生活や社会生活が営めるように、利用者の方々の状況に応じて柔軟に対応できる各種サービスが実施されており、有効な事業です。												
達成度	十分達成していると思いますが、今後、ニーズの多様化、複雑化が予想されますので、改善すべき点は改善し、制度の一層の充実を図っていく必要があると考えます。												
効率性	一部の事業の申請、支払事務等にシステム化等による改善の余地があると考えます。												
当面の課題	利用者のニーズや状況を的確に把握し、より一層適正な支給量の決定を行う必要があります。												
改革計画	申請や相談の際の聞き取り等による状況把握の徹底や、障害福祉サービス給付事業との調整により、適正な支給量の決定に努めます。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	障害者の能力・適性に応じ必要な各種サービスを提供し、自立した日常生活や社会生活が営まれるために必要な事業です。												